

各 位

一般社団法人 日本船用工業会
専務理事 安 藤 昇
(公印省略)

第 27 回 船用技術フォーラム（技術開発成果発表会）の開催について

拝啓 時下益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。

このたび、第 27 回船用技術フォーラムを下記のとおり開催いたしますので、ご案内申し上げます。今回のフォーラムでは、日本財団の助成により実施した新製品開発助成事業のうち平成 30 年度に終了した開発成果について発表するとともに、2020 年 1 月 1 日から適用される船舶に使用する燃料中の硫黄分濃度規制への対応について、関係者の皆様からご講演いただく予定です。

参加をご希望される方は、来る 9 月 11 日（水）までに FAX（別紙）又はメールにて、下記までご連絡をお願いいたします。 敬具

記

日 時 : 令和元年 9 月 19 日（木） 13:30～17:00

場 所 : 東海大学校友会館 阿蘇の間 霞が関ビル 35 階
〒100-6035 東京都千代田区霞が関 3-2-5 (TEL: 03-3581-0121)

演 題 :

I 部 日本財団助成事業成果発表

- ・ゲートラダーを使用した省エネ推進システムの技術開発
(株)ケイセブン・かもめプロペラ(株)
- ・貨物運搬船（自動車専用船、コンテナ船等）の貨物が受ける振動・傾斜他記録データをリアルタイムに取得するシステムの技術開発
(株)インターエナジー
- ・MGO 専焼エンジンの技術開発
(株)ジャパンエンジンコーポレーション

II 部 船用燃料油・低硫黄燃料油の動向について

- ・船用燃料油・低硫黄燃料油への国の対応について
国土交通省 海事局 海洋・環境政策課 環境渉外室長 今井 新 様
- ・低硫黄燃料油の実船トライアルの結果について
国立研究開発法人 海上技術安全研究所 環境・動力系長 平田 宏一 様
- ・2020 年からの IMO 規制適合燃料油について
JXTG エネルギー(株) 中央技術研究所 リードリサーチャー 渡邊 学 様
- ・低硫黄燃料油への船社としての対応について
日本郵船(株) 海務グループ 機関チーム 課長代理 岩本 真一 様
- ・低硫黄燃料油へのエンジンメーカーとしての対応について
(株)三井 E&S マシナリー ディーゼル事業部 設計部 主任 森田 孝宏 様
(株)IHI 原動機 技術センター 技術開発部長 永澤 秀明 様
阪神内燃機工業(株) 技術部 設計第一課長 高尾 守人 様

(注：プログラム・演題については、都合により予告無く変更されることがあります。)

(連絡先) 〒105-0001 東京都港区虎ノ門 1-13-3 虎ノ門東洋共同ビル5F
一般社団法人 日本船用工業会 技術部 三田村 mitamura@jsmea.or.jp
TEL 03-3502-2041 FAX 03-3591-2206